

平成 30 年度 事業計画

I スポーツ活動普及事業

[事業費 4,878 千円]

愛媛県民が広くスポーツについての理解と関心を深め、積極的にスポーツをする意欲を高揚させ、地域・職場及び家庭において生活の実情に即してスポーツすることができる機会を提供するため、愛媛県や県内各市町とのより深い連携・協調のもと、スポーツ活動の普及に取り組む。

1 指導者派遣事業

生涯スポーツの普及振興のため、県内各市町からの要請に応じて指導員を派遣し、子どもからお年寄りまで手軽にできるニュースポーツを紹介し、普及・定着・組織化を推進することでスポーツ人口の拡大を図る。

また、地域(市・町・職域等)からの要請に応じて、健康づくりに関する講義や実技、体カテストなどを実施し、県民の健康増進を図る。

2 トップアスリートスポーツ教室等 開催事業

(1) トップアスリートスポーツ教室開催事業

青少年に国内トップレベルの競技者と直接ふれあう機会を提供することにより、スポーツへの関心を高めて競技実施の動機づけを図るため、県内の総合型スポーツクラブや競技団体と連携して、国際大会や全日本大会等で活躍したトップアスリート等を講師に招聘してスポーツ教室を開催する。

開催時期	4月～3月(年1回)
開催場所	愛媛県内
開催予定種目	テニス、バレーボール、卓球 等
対象者	一般県民(小・中学生、高校生、大学生、一般、高齢者)
参加者数	150名

(2) 愛顔^{えがお}つなぐえひめファミスポフェスタ開催事業

昨年開催された「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」が終了し、スポーツ気運の醸成、スポーツに対する関心が高まっている。この機会をとらえて、えひめスポーツデーに併せて、県民が気軽に参加できるファミリースポーツのイベントを愛媛県総合運動公園(以下「県総合運動公園」と省略)のニンジニアスタジアムを利用して開催する。

開催時期	10月
開催場所	県総合運動公園
開催予定種目	ヨガ、ラン、ウォーキング、ニュースポーツ等
対象者	一般県民(小・中学生、高校生、大学生、一般、高齢者)
参加者数	1,000名
その他	(株)南海放送との共催事業として実施

3 えひめニュースポーツ交流大会 開催事業

未経験者も気軽に参加できるニュースポーツ種目を紹介し、体験できる交流大会を実施してスポーツへの興味・関心を高めるとともに、日頃スポーツや運動に

親しむ機会の少ない県民にもスポーツを通じた健康づくり・体力づくりを啓発する。

開催時期 4月～9月（年1回）
 開催場所 県総合運動公園
 開催予定種目 ニュースポーツ
 対象者 一般県民（小・中学生、高校生、大学生、一般、高齢者）
 参加者数 150名

4 スポーツ用具 無料貸出事業

地域・職域等のグループ及び団体等からの要請に応じて、事業団所有のニュースポーツや体力テストの用具等を無料で貸し出し、スポーツの普及振興を図る。（貸出用具）

ニュースポーツ用具、オリエンテーリング用具、体力テスト用具、ゼッケン等

5 スポーツイベント誘致促進事業

2020年東京オリンピック・パラリンピックの開催決定に伴い、スポーツ大会やスポーツ合宿等のスポーツイベントの誘致活動が活発化することが見込まれている。また、本県においては2017年えひめ国体が終了し、スポーツ気運の醸成、全県的なスポーツ施設の整備が進んでおり、県内へのスポーツイベント誘致の好機となっている。

この機会をとらえて、国際的・全国的スポーツイベントを県民に提供することでスポーツへの一層の理解や振興を図るため、愛媛県と協調し、原則として新規の国際的・全国的スポーツイベントの誘致を支援する。

- ・ 支援対象経費 スポーツイベントの開催に要する経費
- ・ 支援対象 国際的・全国的スポーツイベント等
- ・ 支援割合 対象経費の1/6以内（上限100万円）

II 運動公園事業

〔事業費 13,709千円〕

1 スポーツ教室等 開催事業（通年）

県民にスポーツを体験する場を提供し、スポーツへの参加意欲高揚を図るため、県総合運動公園の各施設を利用して、次のスポーツ教室等を開催する。

また、子育て中の女性の参加が見込まれる教室については、参加者の利便性向上のため、シルバー人材センターと連携して、託児サービスを実施する。

（1）スポーツ教室

平成30年度 愛媛県総合運動公園で開催するスポーツ教室

種別	教室名	定員	回数	曜日	開催期間	時間
昼間 (午前)	初級テニス (火曜コース)	各40名	11回	火曜日	4月～7月	10:00～12:00
			13回		9月～12月	
			10回		1月～3月	
	初級テニス (水曜コース)	各40名	12回	水曜日	4月～7月	
			12回		9月～12月	
			10回		1月～3月	
	初級テニス (木曜コース)	各40名	11回	木曜日	4月～7月	
			13回		9月～12月	
			10回		1月～3月	

	健康づくり (体操コース)	各 45 名	12 回	水曜日	4 月～7 月	10:00～11:30
			12 回		9 月～12 月	
			10 回		1 月～3 月	
	バドミントン (水曜コース)	各 40 名	12 回	水曜日	4 月～7 月	10:00～12:00
			12 回		9 月～12 月	
			10 回		1 月～3 月	
	バドミントン (金曜コース)	各 40 名	12 回	金曜日	4 月～7 月	10:00～12:00
			9 回		9 月～12 月	
			10 回		1 月～3 月	
昼間 (午前)	健康づくり (レクコース) (新規)	各 45 名	11 回	火曜日	4 月～7 月	10:00～12:00
			13 回		9 月～12 月	
			10 回		1 月～3 月	
	レクリエーションバレー ボール(木曜コース)	各 40 名	11 回	木曜日	4 月～7 月	10:00～12:00
			13 回		9 月～12 月	
			10 回		1 月～3 月	
	えひめ愛ヨガ	各 40 名	11 回	火曜日	4 月～7 月	10:00～11:30
			12 回		9 月～12 月	
			10 回		1 月～3 月	
	ピラティス (初心者コース)	各 18 名	12 回	水曜日	4 月～7 月	10:00～11:30
			12 回		9 月～12 月	
			10 回		1 月～3 月	
	ピラティス (経験者コース)	各 18 名	11 回	金曜日	4 月～7 月	10:00～11:30
			10 回		9 月～12 月	
			10 回		1 月～3 月	
フラダンス (月曜コース)	各 30 名	12 回	月曜日	4 月～7 月	10:00～11:30	
		11 回		9 月～12 月		
		9 回		1 月～3 月		
フラダンス (木曜コース)	各 30 名	11 回	木曜日	4 月～7 月	10:00～11:30	
		13 回		9 月～12 月		
		10 回		1 月～3 月		
はじめての太極拳	各 30 名	11 回	木曜日	4 月～7 月	10:00～11:30	
		13 回		9 月～12 月		
		10 回		1 月～3 月		
ZUMBA	各 50 名	12 回	月曜日	4 月～7 月	10:00～11:30	
		11 回		9 月～12 月		
		9 回		1 月～3 月		
筋トレ& リラクゼーションストレッチ	各 25 名	11 回	火曜日	4 月～7 月	10:00～11:30	
		12 回		9 月～12 月		
		10 回		1 月～3 月		
昼間 (午後)	初級テニス (月曜・午後コース)	各 40 名	10 回	月曜日	4 月～7 月	13:00～15:00
			11 回		9 月～12 月	
			9 回		1 月～3 月	
	初級テニス (水曜・午後コース)	各 40 名	12 回	水曜日	4 月～7 月	13:00～15:00
			12 回		9 月～12 月	
			10 回		1 月～3 月	
	すこやか健康づくり	各 30 名	12 回	月曜日	4 月～7 月	13:00～14:30
			11 回		9 月～12 月	
			9 回		1 月～3 月	

ラケットテニス	各 30 名	12 回	水曜日	4 月～7 月	13:30～15:30
		12 回		9 月～12 月	
		10 回		1 月～3 月	
ダンベル体操 & バランスボール (水曜コース)	各 25 名	12 回	水曜日	4 月～7 月	13:30～15:00
		12 回		9 月～12 月	
		10 回		1 月～3 月	
ダンベル体操 & バランスボール (金曜コース)	各 25 名	11 回	金曜日	4 月～7 月	13:30～15:00
		8 回		9 月～12 月	
		7 回		1 月～3 月	
夜間テニス (月曜コース)	各 40 名	12 回	月曜日	4 月～8 月	19:00～21:00
		11 回		9 月～12 月	
夜間テニス (水曜コース)	各 40 名	12 回	水曜日	4 月～8 月	19:00～21:00
		12 回		9 月～12 月	
夜間インドアテニス (初級コース) (新規)	15 名	9 回	月曜日	1 月～3 月	19:00～21:00
夜間インドアテニス	30 名	10 回	水曜日	1 月～3 月	19:00～21:00
夜間シェイプアップ エアロビクス	各 25 名	12 回	月曜日	4 月～7 月	19:00～20:30
		11 回		9 月～12 月	
		9 回		1 月～3 月	
夜間バドミントン (月曜コース)	各 40 名	12 回	月曜日	4 月～7 月	19:00～21:00
		10 回		9 月～12 月	
		9 回		1 月～3 月	
夜間バドミントン (水曜コース)	各 40 名	12 回	水曜日	4 月～7 月	19:00～21:00
		12 回		9 月～12 月	
		10 回		1 月～3 月	
夜間卓球 (月曜コース)	各 40 名	12 回	月曜日	4 月～7 月	19:00～21:00
		11 回		9 月～12 月	
		9 回		1 月～3 月	
夜間卓球 (水曜コース) (新規)	各 40 名	12 回	水曜日	4 月～7 月	19:00～21:00
		12 回		9 月～12 月	
		10 回		1 月～3 月	
ZUMBA (夜間)	各 25 名	10 回	金曜日	4 月～7 月	19:00～20:30
		8 回		9 月～12 月	
		8 回		1 月～3 月	
夜間ピラティス	各 18 名	12 回	月曜日	4 月～7 月	19:00～20:30
		11 回		9 月～12 月	
		9 回		1 月～3 月	
夜間リフレッシュヨガ	各 25 名	10 回	金曜日	4 月～7 月	19:00～20:30
		8 回		9 月～3 月	
		8 回		1 月～3 月	

(2) スポーツ教室・体験フェスタ

県民がスポーツをライフスタイルに組み込む際の選択肢を増やすため、県総合運動公園で開催する様々なスポーツ教室を1日で体験することができる機会を提供する。

開催時期	7月、11月、3月(年3回)
開催場所	体育館、会議室、研修室他
開催予定種目	バドミントン、レクリエーションバレーボール、ニュースポーツ、エアロビクス、ピラティス、ヨーガ、太極拳、ダンベル体操&バランスボール、筋トレ&リラクゼーションストレッチ等
対象者	教室参加者、一般
参加者数	延べ200名

(3) ミニスポーツ教室 等

① ミニスポーツ教室

スポーツ教室を開催していない夏休み、冬休み中などにスポーツを親しむ機会を提供する。小・中学生を対象とした短期間の教室を開催する。また、日ごろスポーツ活動を行っていない人を対象として、スポーツの日常化への動機づけとなるよう、気軽に参加できる1日で終わるスポーツ教室(テニス教室、かんたんストレッチ教室、赤ちゃんとふれ愛タイム、ペタンク教室、ノルディック・ウォーク教室など)を開催する。

開催時期	4月～3月
開催場所	体育館、ニンジニアスタジアム、テニスコート他
対象者	一般、学生、小・中学生
参加者数	延べ300名

② 健康づくりセミナー

県民の健康に関する意識が年々高まってきている。このニーズに応えるために、日常の生活の中で役立つ栄養や運動に関するセミナーを研究者、有識者等を招聘して開催する。

開催時期	7月、12月、2月(年3回)
開催場所	体育館、会議室他
対象者	一般
参加者数	延べ200名

③ ふれあい健康ウォーキング

県総合運動公園と隣接するとべ動物園、えひめこどもの城との共催で県有施設の相互の連携を図るとともに、それぞれの施設PRを行い利用促進を図り、また、意識高揚を図ることを目的に開催する。

開催時期	11月～12月
開催場所	県総合運動公園、とべ動物園、えひめこどもの城 他
対象者	小学生以上
参加者数	60名

2 スポーツ大会 開催事業

県総合運動公園で開催しているスポーツ教室修了者が継続してスポーツ活動を行い、相互の交流やコミュニケーションを図る場を提供することにより、スポーツ活動の組織化・継続化を促進し、また、教室参加者に実践活動の場を提供することにより、技能修得の確認の機会とするため、県総合運動公園の施設においてスポーツ大会を開催する。

(1) 県総合運動公園 ふれあいスポーツ大会

① たなばた大会

開催種目 テニス、バドミントン、レクリエーションバレーボール
 開催時期 6月～7月
 開催場所 体育館、補助体育館
 対象者 スポーツ教室の受講生と修了生
 参加者数 300名

② クリスマス大会

開催種目 テニス、バドミントン、レクリエーションバレーボール
 開催時期 11月～12月
 開催場所 体育館、補助体育館
 対象者 スポーツ教室の受講生と修了生
 参加者数 300名

III 武道館事業

[事業費 7,712千円]

指定管理者として武道館が行う業務のうち「スポーツ行事の実施」「スポーツ情報の収集・提供」「体力の保持増進に関する相談」「施設の提供」などの事業について、これらを円滑に推進し、各種スポーツの振興・武道館の利用促進を図る。

1 スポーツ・レクリエーション教室等開催事業

だれもが生活を通じて、日常的にスポーツに親しむ機会を提供することを目的に、スポーツ・レクリエーション教室や講座などを開催する。種目は参加者のニーズに応えられるよう常に見直しながら開催し、新規受講者の拡大やリピーターの確保に努める。

また、若年主婦の参加が見込まれる教室については、子育て支援の観点から、シルバー人材センターと連携して、託児サービスを実施する。

(1) スポーツ・レクリエーション教室

3か月を1区切り(10回程度)として年4期開催する。9教室を次のとおり開催する。

平成30年度 武道館で開催するスポーツ・レクリエーション教室

	教室名	定員	回数	曜日	開催期間	時間
午前	ストレッチ・体操	各期30名	10回	火	4期(4～3月)	10:00～11:30
	ハワイアン・フラ	各期30名	10回	水	4期(4～3月)	10:00～11:30
	えひめ愛ヨーガ	各期30名	10回	木	4期(4～3月)	10:00～11:30
	レクリエーションバレーボール	各期30名	10回	金	3期(4～3月)	10:00～12:00

午	太極拳	入門クラス	各期40名	10回	水	4期(4~3月)	13:00~14:30
		中級クラス					
後	卓球	入門クラス	各期40名	10回	水	4期(4~3月)	13:30~15:30
		中級クラス					
夜	パンチ&キック・エクササイズ		各期30名	10回	火	4期(4~3月)	19:30~21:00
	リフレッシュ・ヨガ		各期30名	10回	水	4期(4~3月)	19:30~21:00
間	バドミントン	ジュニアクラス	各期40名	10回	木	4期(4~3月)	19:00~21:00
		入門クラス					
		中級クラス					

※レクリエーションバレーボールは会場の都合により3期開催

(2) ミニ教室

レクリエーションバレーボール教室を、審判技能習得内容のミニ教室（短期間で修了）として開催する（9月予定）。また、健康づくりセミナー等についても適宜ミニ教室として開催する。

(3) 講座

空き施設を利用して、気軽に参加できる体験講座を開催する。

① 運動神経がUPする体操講座

ア) 運動神経がUPする体操講座

幼児を対象に、神経系の発達を促す調整運動を行い、運動に必要な基本的な動きや体力を身につけ、将来の競技力向上及び障がい予防のための講座を開催する。

開催時期 通年（年6回）

開催場所 柔道場

対象者 幼稚園児程度

参加者数 各回50名（2部制）

イ) ボール de 運動神経がUPする体操講座（新規）

小学生低学年の児童を対象に、ボールを使って神経系の発達を促す調整運動を行い、運動に必要な基本的な動きや体力を身につけ、将来の競技力向上及び障がい予防のための講座を開催する。

開催時期 通年（年3回）

開催場所 主道場

対象者 小学生低学年の児童

参加者数 各回40名

ウ) 「運動神経がUPする体操講座」出張講座（変更）

幼児を対象に、神経系の発達を促す調整運動を行い、運動に必要な基本的な動きや体力を身につけ、将来の競技力向上及び障がい予防のため、各市町の保育園、幼稚園に指導者を派遣して、えひめ国体終了後のスポーツ人口の底辺拡大を目的に講座を月1回程度開催する。

開催時期 通年（平日月1回程度）
開催場所 各市町の保育園、幼稚園
対象者 各市町の保育園、幼稚園の園児、教職員

② 親子健康づくり講座

親子を対象に、運動指導や栄養学指導を行う講座を年2回開催する。

開催時期 5月、7月
開催場所 柔道場
対象者 親子
参加者数 30組

③ トレーニング体験 DAY

トレーニング室の利用促進を図るため、体力の測定後に体力向上へのトレーニング機器の使い方等を体験する機会を提供する。

開催日 週1回（午後の時間帯）
開催場所 トレーニング室
対象者 高校生以上（個人）
参加者数 各回 5名程度

④ みんなで運動プログラム（新規）

空き施設の利用促進を図るため、集団指導の形式で15分程度の運動（ラジオ体操やストレッチ、バランスボール等）を体験する機会を提供する。

開催時期 通年
開催場所 柔・剣・副道場及びトレーニング室
対象者 武道館施設利用者
参加者数 各回 10名程度

2 スポーツ大会等の開催事業

(1) レクリエーションバレーボール大会

武道館を利用しているグループ等を対象に、相互交流や施設の利用促進を図るためレクリエーションバレーボール大会を年3回開催する。

開催時期 6月、11月、2月
開催場所 主道場
対象者 スポーツ・レクリエーション教室修了者、武道館利用者、一般
参加者数 各回 16チーム（計 360名）

(2) 卓球大会

武道館及び県総合運動公園スポーツ・レクリエーション教室の受講生と修了生との交流やコミュニケーションの場を提供するとともに、スポーツ活動の定着・継続化の促進、リピーターの確保を図るため、卓球大会を年3回開催する。

開催時期 5月、10月、1月
開催場所 主道場
対象者 スポーツ・レクリエーション教室修了者、武道館利用者、一般

参加者数 各 30 チーム (計 180 名程度)

(3) バドミントンリーグ大会

武道館及び県総合運動公園スポーツ・レクリエーション教室の受講生と修了生との交流やコミュニケーションの場を提供するとともに、スポーツ活動の定着・継続化の促進、リピーターの確保を図るためバドミントンリーグ大会を年 1 回開催する。

開催時期 12 月頃 (2 日間) (未定)

開催場所 主道場

対象者 スポーツ・レクリエーション教室修了者、武道館利用者、一般

参加者数 16 チーム (計 32 名程度)

(4) 教室生発表・体験会

スポーツ・レクリエーション教室の受講生及び修了生を対象に、ハワイアン・フラ、太極拳等の「発表会」やバドミントン等の「体験会」を年 1 回開催し、互いの交流を深める。

開催時期 3 月頃

開催場所 主・柔・剣・副道場

対象者 スポーツ・レクリエーション教室修了者、武道館利用者、一般

参加者数 100 名

3 武道普及事業

(1) 鏡開き式

武道愛好者の意識高揚や武道の普及振興を図るため、新春に武道団体が一堂に会して、各武道の演武披露、稽古始めを内容とする「鏡開き式」を開催する。

開催日 平成 31 年 1 月 13 日 (日)

開催場所 主道場ほか

対象者 武道関係者、一般

参加者数 1,000 名

(2) 武道体験フェスタ

各武道団体の指導者が、主に武道未体験者や武道に興味を持つ小中学生等に、武道の楽しさや喜びを味わってもらうため、種目毎にわかりやすく紹介・指導する場を提供し、武道の普及・振興を図る。

開催日 平成 30 年 9 月 1 日 (土)

開催場所 主道場、柔道場

対象者 幼児、小学生、中学生、高校生、一般

参加者数 500 名

(3) 東・南予地区武道体験フェスタ

東予地区、南予地区において、武道未体験者や武道に興味を持つ小中学生等に、各武道を一堂に集めて体験する場を提供し、県内武道の一層の普及・振興を図る。

開催日 平成 30 年 7 月 7 日 (土) 南予

平成 30 年 8 月 11 日 (土) 東予

開催場所 東予地区、南予地区の体育館など
対象者 幼児、小学生、中学生、高校生、一般
参加者数 各 300 名

(4) 親子武道入門講座(変更)

保護者と小学生を主対象に、礼儀作法や簡単な柔道や空手道などの武道の基本動作を身につける講座を年 12 回程度開催する。

開催時期 通年
開催場所 柔道場、剣道場及び依頼先
対象者 親子
参加者数 各回 30 組程度

(5) 東・南予地区親子武道入門講座(変更)

保護者と小学生を主対象に、東・南予地区で各武道の基本動作を身につける講座を年 1 回各地区で開催する。

開催時期 通年
開催場所 東予地区、南予地区の体育館など
対象者 親子
参加者数 各回 30 組程度

(6) 生きがづくり武道入門講座

一般の方を対象に、杖道や居合道などの武道の基本動作を身につけ、護身や生きがづくりに役立つ講座を年 3 回程度開催する。

開催時期 通年
開催場所 柔道場、副道場及び依頼先
対象者 一般
参加者数 各回 10 名程度

4 ジュニア技術向上事業(7~2月)

日本武道館の補助を受けて、「地方青少年武道錬成大会」及び「地域社会武道指導者研修会」を開催し、ジュニアの技術向上と指導者の資質向上を図る。

(1) 地方青少年武道錬成大会

① 銃剣道

開催日 平成 30 年 7 月 20 日(金)~22 日(日)
開催場所 副道場
内 容 銃剣道の錬成大会
基本技能の習得、練習方法の伝達など
参加者数 65 名

(2) 地域社会武道指導者研修会

① 弓道

開催日 平成 30 年 11 月 24 日(土)~25 日(日)
開催場所 県総合運動公園弓道場
内 容 弓道指導者の研修会

指導力・競技力の向上
参加者数 50名

② 合気道

開催日 平成31年2月9日(土)～10日(日)
開催場所 柔道場
内容 合気道指導者の研修会
指導力・競技力の向上
参加者数 120名

IV. 運動公園管理運営事業 [事業費 239,440千円]

指定管理者となっている県総合運動公園について、委託料と収受する施設の利用料金及び管理施設を活用した事業の収入により、施設の管理運営を行う。収益の向上、管理運営コストの縮減等を図り、利用者サービスの向上と効果的な管理運営を適正に実施する。県が行っている2019ラグビーワールドカップ、並びに、東京2020オリンピック事前キャンプ地誘致の実現に向けて全面的に協力する。

1 基本方針

愛媛県の公共スポーツ施設として、「設置目的に沿った管理運営」「公平・公正な運営」「効率的かつ効果的な管理運営」「利用促進・利用者満足度の向上」「利用者の安全に配慮した管理運営」「スポーツ立県えひめ実現など諸施策への支援、協力」の基本理念の下、県総合運動公園の各施設を活用したスポーツ・レクリエーションの振興を図るとともに利用者へ奉仕と公平なサービスに努め、特定の団体に有利あるいは不利をもたらさないよう効率的かつ効果的な管理運営を行う。

また、2019年に開催されるラグビーワールドカップ、並びに、2020年に開催される東京オリンピック事前キャンプ地誘致に向けて、県及び関係機関と連携して誘致の実現に向けて全面的に協力する。

(1) 設置目的に沿った管理運営

県総合運動公園の機能を活かして適正な施設の供用を行うとともに、施設を有効に活用するため、スポーツ教室・スポーツ大会等のスポーツ活動の機会を提供するほか、県民が公園の散策・スポーツ・レクリエーション活動などを通して制作した作品の発表・交流の場を提供するなど新たな利用を発掘し、設置目的である県民のスポーツ振興とレクリエーション活動の促進を図る。

(2) 公平・公正な運営

公の施設の管理代行者として、特定の利益に偏ること無く公平・公正な運営を行うとともに、透明性の確保のため、業務内容、収支状況等について、ホームページ等を利用した情報開示を行う。

(3) 効率的かつ効果的な管理運営

経営感覚を持った効率的な運営体制による財務体質の強化と適正な収入確保を図り、収益を向上させるとともに収益を県民及び管理施設に還元する。

(4) 利用促進・利用者満足度の向上

利用者の目線に立った管理運営により、利用者ニーズを的確に把握して、利用

しやすい施設を提供するとともに、各種競技団体等との連携などにより、高度な競技会・イベントの誘致など、施設の価値を高めて利用促進と利用者サービスの向上を図る。

また、施設の安全管理の徹底、個人情報の保護など、安心して利用できる環境を構築し、県民に親しまれ、愛される公園を実現する。

(5) 利用者の安全に配慮した管理運営

危機管理マニュアルを整備・遵守し、職員訓練・研修を実施するなど、安心して利用できる環境整備に努める。また、個人情報の管理について、情報漏えいの防止徹底に努める。

(6) スポーツ立県えひめ実現など諸施策への支援・協力

スポーツ立県えひめを目指す県と連携を図り、県・県体育協会・競技団体などが行う競技力向上、アスリート発掘等事業の施設優先確保、利用料金減免、利用時間の延長など積極的な協力を行う。また、子育て支援、障がい者の自立支援など国・県の施策へ協力する。

2 維持管理の実施計画

事務経費、光熱費等の業務経費を節約するとともに、常に快適な利用ができる状態を確保するため、職員による日常点検を実施する。

また、施設・設備の維持管理に万全を期すため、専門知識・技術を要する分野については、外部業者に委託して実施する。

(1) 公園内体育施設の適正な管理・供用

県総合運動公園公園内の各体育施設について、日常の点検・清掃・管理を行う。次の施設には、窓口に職員を常駐させて受付・管理を行い、利用者の利便性・サービスの向上を図る。

(窓口常駐の施設)

ニンジニアスタジアム、体育館（補助体育館含む）、テニスコート、
トレーニングルーム

各施設での競技大会等の開催時には、施設の供用、備品の貸出などを適正に行い、大会等の開園時間外の準備等にも柔軟に対応する。

また、職員の接遇を向上し、利用者の立場に立ったサービスの提供を行う。

ラグビーワールドカップ並びに、東京オリンピック事前キャンプ地誘致に向けて関係機関との連絡調整を密接に行い、施設整備を円滑に進めるとともに、施設が円滑に供用できるよう連絡調整を行う。

(2) 公園機能の拡充・保持

県総合運動公園は都市公園としての機能を有しており、県民の余暇活動・憩いの場として親しまれる施設となるよう、設備整備・管理を行う。また、大規模災害に備え、災害時の広域防災拠点施設としての機能を果たせるよう日常から防災体制の充実を図る。

(災害時の県総合運動公園の位置づけ)

国中央防災会議----- 地域防災計画における広域物資拠点及び活動拠点
愛媛県地域防災計画---- 広域防災拠点

松山市防災計画----- 指定緊急避難場所・広域避難地・ヘリコプター離着陸場
防火・防災の安全管理については年2回の消防訓練を行うとともに、利用者の安全確保を第一とした安全管理体制を充実させる。

(3) 園内巡視及び施設・設備の日常点検

職員による園内巡視を行い、盗難・事故・火災等の予防、公園の美化、施設の適正な管理運営を行う。

施設設備・備品の点検・整備を行い、軽微な傷みについては職員又は業者による修繕を行い、良好な状況で供用できるよう努める。また、利用者からの要望を掌握するとともに、日常の点検等により必要と認められる施設・設備の大規模修繕、備品補充については、県当局に報告して計画的に実施する。

(4) 業者委託による点検等

次の設備等の点検保守・管理については、専門の業者に委託して実施する。

- ① 常駐警備・年末年始特別警備・機械警備委託
- ② 電気工作物点検業務委託
- ③ 污水处理施設維持管理業務委託
- ④ 消防設備点検業務委託
- ⑤ ボイラー保全点検業務委託
- ⑥ 空調設備等点検委託
- ⑦ 遊具保守点検業務委託
- ⑧ 自動ドア点検委託
- ⑨ 電光掲示盤保守点検業務委託（ニンジニアスタジアム・球技場）
- ⑩ 陸上競技用電子機器保守点検業務委託
- ⑪ 陸上競技機器保守点検業務委託
- ⑫ トレーニング機器点検業務委託
- ⑬ バスケットボールゴール点検
- ⑭ エレベーター保守点検（ニンジニアスタジアム・体育館・テニスコート）
- ⑮ 散水ポンプ保守点検（上水・処理水）

(5) 施設及び園内の清掃

- ① 職員による園内の除草及びゴミ等の清掃

園内のゴミ等は、職員が巡回して回収処分を行う。委託箇所以外の除草についても職員により行う。

- ② 業者委託による清掃等

ア 衛生設備等清掃業務委託

イ 建物内清掃業務委託

ウ 屋外清掃委託

エ 污水配水管清掃業務委託

- ③ 廃棄物運搬処理業務

ア 一般廃棄物運搬処理業務委託

イ 刈草運搬処理業務委託

ウ 特別産廃処理業務委託（粗大ごみ・機密文書）

(6) 施設管理

- ① 県備品の適切な管理
- ② 施設・設備の維持管理
定期的に各施設を巡回し、施設・設備の点検を実施する。
- ③ 防火管理
防火管理者を置き、消防計画により防火管理を実施する。
- ④ 職員による体育施設内の植栽管理
芝刈、散水、除草、施肥等の日常的な植栽管理を実施する。
- ⑤ 業者委託による植栽管理
 - ア 園内樹木の植栽管理委託
灌水、施肥、薬剤散布、剪定
 - イ 冬芝管理作業委託
J2リーグのホームスタジアムであるニンジニアスタジアムの冬芝（オーバースeed）作業全般の一部を専門業者に委託する。
 - ウ 春芝管理委託
ニンジニアスタジアムの芝生について、春季穿孔・薬剤散布作業の一部を専門業者に委託して行う。

V 武道館管理運営事業

[事業費 188,631千円]

指定管理者として、委託料と収受する施設の利用料金及び管理施設を活用した事業の収入により、県から委託された施設の管理運営を行っている武道館について、収益の向上、管理運営コストの縮減等を図り、利用者サービスの向上と効果的な管理運営を適正に実施する。

1 基本理念

愛媛県の公共スポーツ施設として、「設置目的に沿った管理運営」「公平公正な運営」「利用促進・利用者満足度の向上」「利用者の安全に配慮した管理運営」「スポーツ立県えひめ実現への協力」「効果的かつ効率的な管理運営」の基本理念の下、武道団体の協力も得ながら適正な管理運営を行う。

(1) 設置目的に沿った管理運営

武道館の機能を活かして適正な施設の供用を行うとともに、設置目的にある「県民の心身の健全な発達に寄与」するため、スポーツ教室・スポーツ大会、各種講座等のソフトウェアを提供するほか各種武道イベントを開催し、武道に対する意識の高揚を図る。また、トレーニング室を活用し、ショートプログラムの集団指導や、体力に応じたトレーニングメニューを提供するとともに、栄養・健康生活アドバイス表、体力診断表、トレーニングカルテを作成して、個別の体力相談を行う。

(2) 公平・公正な運営

公の施設の管理代行者として、特定の利益に偏ること無く公平・公正な運営を行うとともに、透明性の確保のため、業務内容、収支状況等について、インターネット等を利用した情報開示を行う。

(3) 利用促進・利用者満足度の向上

利用者の目線に立った管理運営により、利用者ニーズを的確に把握して、利用しやすい施設を提供するとともに、子供たちが武道をはじめとする多様なスポーツに参加できるスポーツ施設を目指す。

また、全国の武道館、関係行政機関、スポーツ団体及びイベント企画会社等との協力・連携によるネットワークを構築し、高度な競技会・イベントの誘致など、施設の価値を高めて利用促進と利用者サービスの向上を図る。

- ① 全国都道府県立武道館協議会や県内公立武道館等との連携を図り、武道をはじめとするスポーツ情報を積極的に収集して、情報ラウンジコーナーなどで提供するとともに、武道館ホームページの充実を図り、インターネットの活用による情報提供を行う。
- ② 「武道館だより」や年間・月間行事などイベント情報を提供する。

(4) 利用者の安全に配慮した管理運営

危機管理マニュアルを遵守し、職員訓練・研修を実施するなど、安心して利用できる環境整備に努めるとともに、個人情報の管理について、情報漏えい防止を徹底する。

(5) 効率的かつ効果的な管理運営

経営感覚を持った効率的な運営体制による財務体質の強化と適正な収入確保を図り、収益を向上させるとともに収益を県民及び管理施設に還元する。

(6) 「スポーツ立県えひめ」実現への協力

スポーツ立県えひめを目指す県と連携を図り、県が掲げるスポーツの推進に向けた県民意識の啓発、認知度の向上及び武道必修化への支援、子育て支援、障がい者の自立支援など国・県の施策へ協力する。

2 維持管理の実施計画

利用者が、常に快適に利用できるよう、施設設備・備品の点検・整備を行うとともに、軽微な傷みについては職員又は業者による修繕を行い、良好な状況で供用できるよう努める。また、利用者からの要望を掌握するとともに、日常の点検等により必要と認められる施設・設備の大規模修繕、備品補充については、県当局に報告して計画的に実施する。

(1) 職員による定期巡回、施設・設備点検及び備品の適正管理

(2) 防火管理（防火管理者の設置・消防計画の作成・実施）

(3) 業者委託による施設・設備の維持管理

- ① 警備（館内警備・駐車場警備）
- ② 清掃（日常清掃・窓ガラス清掃）
- ③ 廃棄物処理（一般廃棄物・産業廃棄物）
- ④ 植栽管理
- ⑤ 電気工作物保安全管理
- ⑥ 設備保守点検
（消防設備保守・空調設備保守・給排水衛生設備保守）
- ⑦ 自動制御及び中央監視システム保守点検

- ⑧ エレベーター保守点検
- ⑨ 大型映像表示装置保守点検
- ⑩ 建具等設備保守点検

(舞台吊物装置保守・移動式客席保守・ランニングウォール・ブラインド保守・ロールスクリーン保守・遮光ルーバー保守・換気パネル保守・自動ドア保守)

- ⑪ 床転換システム保守点検

3 体育施設協会に関する業務

愛媛県内における体育施設の整備充実と適正運営について研究協議し、体育の振興に寄与することを目的とする愛媛県体育施設協会の事務局（平成 21 年 4 月 1 日武道館に設置）として、その業務を行う。

(業務の内容)

- (1) 協会の運営事務
- (2) 各種講習会及び資格認定試験の案内
- (3) 研究協議会の開催及び案内
 - ①全国体育施設研究協議大会の案内
 - ②全国体育施設研究協議大会の視察
 - ③県内研究協議会の開催

VI えひめ広域スポーツセンター事業

[事業費 10,752 千円]

近年、地域におけるスポーツ活動の中核となり、若年層から高齢者まで多様な人員構成で、地域の学校開放施設や公共施設を拠点とし、地域が主体的に運営する総合型地域スポーツクラブ（以下、項目以外は「総合型クラブ」と省略）の設立・育成が国の施策として推進されている。

愛媛県スポーツ振興計画においても、合併前の県下市町村に一つ以上の総合型クラブを設置するという目標を挙げ、総合型クラブの創設・育成を支援する、えひめ広域スポーツセンターの役割を平成 13 年度からスポーツ振興事業において担っている。

その活動の成果として、平成 29 年度末現在で 41 の総合型クラブの設立を見ることがとなっているが、引き続き『えひめ広域スポーツセンター』の機能を生かし、目標達成に向けて総合型クラブ創設支援及び育成事業を実施する。

1 情報提供事業

- (1) えひめ広域スポーツセンターホームページの運営

えひめ広域スポーツセンターのホームページを運営し、広域スポーツセンターの事業目的や既設の総合型クラブの活動内容等を広報することで、総合型クラブに対する理解促進を図る。

- (2) えひめ広域スポーツセンター情報誌の発行

県内外の総合型クラブの活動状況や広域スポーツセンター事業の広報を行うた

め、情報誌「総合型クラブだより」を発行する。

2 総合型地域スポーツクラブの創設・育成支援

(1) 巡回指導（年 90 回）

指導員を派遣し、設立済みの総合型クラブに経営面や事業面に関する指導、助言など、育成支援を行うとともに、総合型クラブ未設置市町には総合型クラブ創設に向けた支援を行う。

(2) 地域スポーツ教室 開設事業

総合型クラブとしての活動支援、自主的なスポーツ活動を実施するための動機づけとして県内に設立された総合型クラブにおいて、講師を派遣するなどモデル事業として、地域で住民が気軽にスポーツを体験できるスポーツ教室を開催する。

開催時期	5月～3月(通年)
開催場所	多様目、多世代、多志向のスポーツ活動が定着していない県内の総合型クラブと共催で実施する。
開催予定種目	テニス、バレーボール、健康体操、ヨーガ、エアロビクス、ニュースポーツ等、該当地域、共催クラブで今まで実施していなかったスポーツ種目を行い、総合型クラブの運営基盤強化と活動の定着化を図る。
対象者	学生・一般・中高齢者
参加予定者数	延べ 1,200名(参加者20名×60回)

3 総合型地域スポーツクラブ相互の情報交換や交流の活性化

(1) クラブサミットの開催

県内の総合型クラブを一堂に集めて相互の総合型クラブが抱える課題や問題点の情報交換の場を提供するとともに、県外から講師を招聘して、先進事例を紹介するなど、総合型クラブの運営者(マネジャー)の資質向上を図り、総合型クラブの活動支援とするための研修会を開催する。

開催時期	9月
開催場所	県総合運動公園 会議室
対象者	総合型クラブ関係者、一般
参加者数	50名

(2) 愛媛県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の支援

県内の総合型クラブが相互の連携を図るため自主的に組織している、愛媛県総合型地域スポーツクラブ連絡協議会の事務局業務を行うことにより、総合型クラブの連携や交流を促進し、各総合型クラブ活動を支援する。

(3) 総合型地域スポーツクラブ・クラブマネジャー養成講習会の開催

県下各地域において総合型クラブの中心的存在として運営を行うクラブマネジャーを養成するため、養成講習会を開催する。

開催時期	1月
開催場所	県総合運動公園 会議室
対象者	総合型クラブ関係者、一般

参加者数 30名

- 4 えひめスポーツデー（愛顔^{えがお}つなぐ えひめファミスポ フェスタ）開催事業
「愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会」が終了したことにより、えひめスポーツデーを再開する。県内の総合型クラブにもイベントへの協力を呼びかけ、家族で楽しめるファミリースポーツイベントとして開催し、参加者に県内の総合型クラブの活動内容を周知する。

開催時期	10月
開催場所	県総合運動公園
開催予定種目	子育て応援スポーツ、体力測定・健康診断等
対象者	一般県民（小・中学生、高校生、大学生、一般、高齢者）
参加者数	1,000名
その他	（株）南海放送との共催事業として実施

平成30年度 正味財産増減予算書
平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(単位：千円)

科目	公益目的事業会計								収益事業等会計		法人会計	内部取引控除	合計
	スポーツ振興事業								収益事業				
	運動公園事業	運動公園管理運営事業	武道館事業	武道館管理運営事業	小計	スポーツ活動普及事業	えひめ広域スポーツセンター事業	小計	合計	施設管理事業			
I 一般正味財産増減の部													
1. 経常増減の部													
(1) 経常収益													
基本財産運用収入	0	0	0	0	0	3,640	0	3,640	3,640	0	3,640	0	7,280
基本財産利息収入	0	0	0	0	0	3,640	0	3,640	3,640	0	3,640	0	7,280
特定資産利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	19
退職手当積立金利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	0	19
巡回指導車積立金利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スポーツ活動普及事業収入	0	0	0	0	0	1,280	0	1,280	1,280	0	0	0	1,280
指導員派遣事業収入	0	0	0	0	0	200	0	200	200	0	0	0	200
スポーツイベント誘致促進事業委託金収入	0	0	0	0	0	1,080	0	1,080	1,080	0	0	0	1,080
運動公園事業収入	14,737	0	0	0	14,737	0	0	14,737	14,737	0	0	0	14,737
スポーツ教室参加料収入	14,398	0	0	0	14,398	0	0	14,398	14,398	0	0	0	14,398
スポーツ教室託児料収入	191	0	0	0	191	0	0	191	191	0	0	0	191
スポーツ大会参加料収入	148	0	0	0	148	0	0	148	148	0	0	0	148
武道館事業収入	0	0	5,879	0	5,879	0	0	5,879	5,879	0	0	0	5,879
スポーツ教室参加料収入	0	0	5,205	0	5,205	0	0	5,205	5,205	0	0	0	5,205
スポーツ教室託児料収入	0	0	424	0	424	0	0	424	424	0	0	0	424
スポーツ大会参加料収入	0	0	250	0	250	0	0	250	250	0	0	0	250
広域スポーツセンター事業収入	0	0	0	0	0	0	1,690	1,690	1,690	0	0	0	1,690
広域スポーツセンター事業委託金収入	0	0	0	0	0	0	1,080	1,080	1,080	0	0	0	1,080
講習会参加料収入	0	0	0	0	0	0	110	110	110	0	0	0	110
スポーツ体験等参加料収入	0	0	0	0	0	0	500	500	500	0	0	0	500
運動公園管理運営事業収入	0	234,029	0	0	234,029	0	0	234,029	234,029	0	0	0	234,029
管理運営委託金収入	0	191,120	0	0	191,120	0	0	191,120	191,120	0	0	0	191,120
施設利用料収入	0	42,909	0	0	42,909	0	0	42,909	42,909	0	0	0	42,909
運動公園レストハウス事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,807	0	0	1,807
運動公園レストハウス使用料収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,807	0	0	1,807
武道館管理運営事業収入	0	0	0	176,492	176,492	0	0	176,492	176,492	20,500	0	0	196,992
管理運営委託金収入	0	0	0	148,192	148,192	0	0	148,192	148,192	0	0	0	148,192
施設利用料収入	0	0	0	28,300	28,300	0	0	28,300	28,300	20,500	0	0	48,800
日本武道館補助金収入	0	0	1,800	0	1,800	0	0	1,800	1,800	0	0	0	1,800
日本武道館補助金収入	0	0	1,800	0	1,800	0	0	1,800	1,800	0	0	0	1,800
スポーツ振興くじ補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
スポーツ振興くじ補助金収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
普通預金受取利息収入	0	1	0	1	2	0	0	2	2	0	1	0	3
普通預金利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1
運動公園普通預金利息収入	0	1	0	0	1	0	0	1	1	0	0	0	1
武道館普通預金利息収入	0	0	0	1	1	0	0	1	1	0	0	0	1
定期預金受取利息収入	0	5	0	854	859	0	0	859	859	0	24	0	883
定期預金利息収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	0	24
運動公園定期預金利息収入	0	5	0	0	5	0	0	5	5	0	0	0	5
武道館定期預金利息収入	0	0	0	854	854	0	0	854	854	0	0	0	854
自動販売機設置収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14,193	0	0	14,193
運動公園自販機収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,093	0	0	10,093
武道館自販機収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4,100	0	0	4,100
広告事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	228	0	0	228
運動公園広告収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	124	0	0	124
武道館広告収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	104	0	0	104
雑収入	0	24	0	85	109	0	0	109	109	0	11	0	120
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	11	0	11
運動公園雑収入	0	24	0	0	24	0	0	24	24	0	0	0	24
武道館雑収入	0	0	0	85	85	0	0	85	85	0	0	0	85
経常収益計	14,737	234,059	7,679	177,432	433,907	4,920	1,690	6,610	440,517	36,728	3,695	0	480,940
(2) 経常費用													
事業費	13,709	239,440	7,712	188,631	449,492	4,878	10,752	15,630	465,122	11,724			476,846
給料・職員手当	1,570	48,680	0	50,231	100,481	0	3,596	3,596	104,077	4,596			108,673
退職給付費用	0	2,606	0	3,042	5,648	0	0	0	5,648	52			5,700
臨時雇賃金	0	21,140	0	14,947	36,087	758	0	758	36,845	1,564			38,409
法定福利費	2,065	9,036	0	9,557	20,658	0	3,304	3,304	23,962	849			24,811
福利厚生費	35	122	0	131	288	0	54	54	342	13			355
旅費交通費	116	532	72	925	1,645	381	880	1,261	2,906	0			2,906
通信運搬費	25	686	98	609	1,418	102	171	273	1,691	0			1,691
消耗品費	1,196	2,001	1,507	2,267	6,971	321	164	485	7,456	0			7,456
原材料費	0	6,281	0	0	6,281	0	0	0	6,281	0			6,281
修繕費	36	4,050	60	4,320	8,466	27	0	27	8,493	0			8,493
印刷製本費	615	773	175	227	1,790	206	524	730	2,520	0			2,520
燃料費	0	679	65	8,834	9,578	65	0	65	9,643	666			10,309
光熱水費	0	40,306	0	24,539	64,845	0	0	0	64,845	1,034			65,879
賃借料	43	1,058	314	5,047	6,462	79	357	436	6,898	1,883			8,781
保険料	56	403	105	514	1,078	276	0	276	1,354	0			1,354
諸謝金	5,989	0	2,538	216	8,743	216	1,355	1,571	10,314	0			10,314
租税公課	428	6,969	223	5,224	12,844	178	49	227	13,071	1,067			14,138
負担金	22	33	1,800	80	1,935	0	33	33	1,968	0			1,968
補助金	0	0	0	0	0	1,750	0	1,750	1,750	0			1,750
委託費	1,469	93,953	726	57,780	153,928	476	222	698	154,626	0			154,626
手数料	44	132	29	141	346	43	43	86	432	0			432
雑費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
交際費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
減価償却費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			0
管理費											3,776		3,776
給料・職員手当											1,230		1,230
退職給付費用											163		163
臨時雇賃金											108		108
法定福利費											212		212
福利厚生費											3		3
旅費交通費											347		347
通信運搬費											65		65
消耗品費											130		130
修繕費											0		0
印刷製本費											69		69
燃料費											0		0
光熱水費											259		259
賃借料											0		0
保険料											0		0
租税公課											83		83
負担金											90		90
委託費											605		605
手数料											368		368
諸謝金											0		0
会議費											0		0
雑費											0		0
交際費											44		44
減価償却費											0		0
経常費用計	13,709	239,440	7,712	188,631	449,492	4,878	10,752	15,630	465,122	11,724	3,776	0	480,622
当期収支差額	1,028	△ 5,381	△ 33	△ 11,199	△ 15,585	42	△ 9,062	△ 9,020	△ 24,605	25,004	△ 81	0	318
評価損益等調整前当期経常増減額					0				0	0			0
基本財産評価損益等					0				0	0			0
特定資産評価損益等					0				0	0			0
投資有価証券評価損益等					0				0	0			0
評価損益等計					0				0	0			0
当期経常増減額	1,028	△ 5,381	△ 33	△ 11,199	△ 15,585	42	△ 9,062	△ 9,020	△ 24,605	25,004	△ 81	0	318
2. 経常外増減の部													
(1) 経常外収益													
経常外収益					0				0	0			0
経常外収益計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
(2) 経常外費用													
経常外費用(過年度法人税等)					0				0	0			0
法人税等					0								

平成30年度正味財産増減予算書(別表)

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

(公益目的事業会計)

(単位：千円)

科 目	H30	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用収入	3,640	4,428	△ 788
基本財産利息収入	3,640	4,428	△ 788
特定資産利息収入	0	0	0
退職手当積立金利息収入	0	0	0
巡回指導車積立金利息収入	0	0	0
スポーツ活動普及事業収入	1,280	300	980
指導員派遣事業収入	200	300	△ 100
スポーツイベント誘致促進事業委託金収入	1,080	0	1,080
運動公園事業収入	14,737	15,229	△ 492
スポーツ教室参加料収入	14,398	14,892	△ 494
スポーツ教室託児料収入	191	159	32
スポーツ大会参加料収入	148	178	△ 30
武道館事業収入	5,879	4,284	1,595
スポーツ教室参加料収入	5,205	3,923	1,282
スポーツ教室託児料収入	424	165	259
スポーツ大会参加料収入	250	196	54
広域スポーツセンター事業収入	1,690	1,190	500
広域スポーツセンター事業委託金収入	1,080	1,080	0
講習会参加料収入	110	110	0
スポーツ体験等参加料収入	500	0	500
運動公園管理運営事業収入	234,029	237,366	△ 3,337
管理運営委託金収入	191,120	199,105	△ 7,985
施設利用料収入	42,909	38,261	4,648
武道館管理運営事業収入	176,492	173,192	3,300
管理運営委託金収入	148,192	148,192	0
施設利用料収入	28,300	25,000	3,300
日本武道館補助金収入	1,800	1,800	0
日本武道館補助金収入	1,800	1,800	0
スポーツ振興くじ補助金収入	0	0	0
スポーツ振興くじ補助金収入	0	0	0
普通預金受取利息収入	2	2	0
運動公園普通預金利息収入	1	1	0
武道館普通預金利息収入	1	1	0
定期預金受取利息収入	859	9	850
運動公園定期預金利息収入	5	5	0
武道館定期預金利息収入	854	4	850
雑収入	109	109	0
運動公園雑収入	24	24	0
武道館雑収入	85	85	0
経常収益計	440,517	437,909	2,608
(2) 経常費用			
給料・職員手当	104,077	101,193	2,884
退職給付費用	5,648	5,882	△ 234
臨時雇賃金	36,845	39,590	△ 2,745
法定福利費	23,962	23,643	319
福利厚生費	342	343	△ 1
旅費交通費	2,906	3,335	△ 429
通信運搬費	1,691	1,865	△ 174
消耗品費	7,456	9,555	△ 2,099
原材料費	6,281	6,605	△ 324
修繕費	8,493	8,245	248
印刷製本費	2,520	3,836	△ 1,316
燃料費	9,643	10,390	△ 747
光熱水費	64,845	64,554	291

賃借料	6,898	7,359	△ 461
保険料	1,354	1,328	26
諸謝金	10,314	11,270	△ 956
租税公課	13,071	13,622	△ 551
負担金	1,968	2,039	△ 71
補助金	1,750	2,100	△ 350
委託費	154,626	146,127	8,499
手数料	432	365	67
雑費	0	0	0
交際費	0	0	0
減価償却費	0	318	△ 318
経常費用計	465,122	463,564	1,558
当期収支差額	△ 24,605	△ 25,655	1,050

(収益事業等会計)

(単位：千円)

科 目	H30	前年度	増 減
(1) 経常収益			
運動公園レストハウス事業収入	1,807	1,807	0
運動公園レストハウス使用料収入	1,807	1,807	0
武道館管理運営事業収入	20,500	27,646	△ 7,146
施設利用料収入	20,500	27,646	△ 7,146
自動販売機設置収入	14,193	13,800	393
運動公園自販機収入	10,093	9,600	493
武道館自販機収入	4,100	4,200	△ 100
広告事業収入	228	228	0
運動公園広告収入	124	124	0
武道館広告収入	104	104	0
経常収益計	36,728	43,481	△ 6,753
(2) 経常費用			
給料・職員手当	4,596	4,700	△ 104
退職給付費用	52	52	0
臨時雇賃金	1,564	1,363	201
法定福利費	849	857	△ 8
福利厚生費	13	13	0
旅費交通費	0	24	△ 24
通信運搬費	0	16	△ 16
消耗品費	0	69	△ 69
修繕費	0	286	△ 286
印刷製本費	0	3	△ 3
燃料費	666	729	△ 63
光熱水費	1,034	1,026	8
賃借料	1,883	3,370	△ 1,487
保険料	0	37	△ 37
租税公課	1,067	510	557
委託費	0	4,759	△ 4,759
手数料	0	7	△ 7
経常費用計	11,724	17,821	△ 6,097
当期収支差額	25,004	25,660	△ 656

(法人会計)

(単位：千円)

科 目	H30	前年度	増 減
(1) 経常収益			
基本財産運用収入	3,640	4,428	△ 788
基本財産利息収入	3,640	4,428	△ 788
特定資産利息収入	19	18	1
退職手当積立金利息収入	19	18	1
巡回指導車積立金利息収入	0	0	0
普通預金受取利息収入	1	1	0
普通預金利息収入	1	1	0
定期預金受取利息収入	24	50	△ 26
定期預金利息収入	24	50	△ 26

雑収入	11	11	0
雑収入	11	11	0
経常収益計	3,695	4,508	△ 813
(2) 経常費用			
給料・職員手当	1,230	1,493	△ 263
退職給付費用	163	164	△ 1
臨時雇賃金	108	94	14
法定福利費	212	214	△ 2
福利厚生費	3	3	0
旅費交通費	347	334	13
通信運搬費	65	39	26
消耗品費	130	152	△ 22
印刷製本費	69	69	0
燃料費	0	0	0
光熱水費	259	258	1
賃借料	0	60	△ 60
租税公課	83	205	△ 122
負担金	90	100	△ 10
委託費	605	735	△ 130
手数料	368	283	85
交際費	44	44	0
減価償却費	0	0	0
経常費用計	3,776	4,247	△ 471
当期収支差額	△ 81	261	△ 342

(総括)

当期収支差額	318	266	52
評価損益等調整前当期経常増減額	0	0	0
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	318	266	52
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用 (過年度法人税等)	0		
法人税等	95	77	18
経常外費用計	95	77	18
当期経常外増減額	△ 95	△ 77	△ 18
他会計振替額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	223	189	34
一般正味財産期首残高	255,363	255,174	189
一般正味財産期末残高	255,586	255,363	223
II 指定正味財産増減の部			0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	750,204	750,204	0
指定正味財産期末残高	750,204	750,204	0
III 正味財産期末残高	1,005,790	1,005,567	223

資金調達及び設備投資の見込みについて

- (1) 資金調達の見込みについて
当期中に借入れによる資金調達の予定なし
- (2) 設備投資の見込みについて
設備投資の予定なし